

草津市文化振興計画（案）に関するパブリックコメントの実施結果

▼意見募集期間：

平成30年1月19日（金）～平成30年2月19日（月）

▼意見提出者数：

2人（うち直接提出0件、郵送0件、ファックス0件、Eメール2件）

▼提出された意見の件数：

12件

▼提出された意見と回答：

別紙のとおり

問合せ先：

〒525-8588 草津市草津三丁目13番30号 草津市教育委員会事務局 生涯学習課（市役所6階）

TEL：(077)561-2428 Fax：(077)561-2488 E-mail：shogaku@city.kusatsu.lg.jp

▼提出された意見と回答

▽意見を受けて計画の記載を修正したもの

№	意見（要旨）	回答
1	<p>[P.16 基本施策3 情報の収集および発信の充実について] 「ホームページや広報紙などの SNS 等を活用し・・・」とあるが、ホームページや広報紙と SNS は別ものであるの で、「ホームページや広報紙、SNS 等を活用し・・・」に変更されてはいかがか。</p>	<p>御指摘のとおり、広報紙、ホームページ、SNS を区別するため、下記のとおり修正します。</p> <p>「広報紙やホームページ、SNS 等を活用し、イベント情報や文化的資産などの文化振興に関する情報発信を行うことで、市民の文化活動を促進するとともに、都市の魅力向上を図ります。」</p>

▽意見内容について今後の事業実施の中で参考とするもの

№	意見（要旨）	回答
2	<p>[全体について] 条例は総花的な文言で構成されている印象が強いので、振興計画においてはさらに踏み込んだ具体的なものを示していただきたい。</p> <p>[参考：P.4] ①前文を例にしても、草津は街道文化しかないような感さえる。しかしながら、草津は対岸に大津京が成立したこともあり、白鳳時代から香しい文化が花開いていた土地柄だ</p>	<p>①本計画では、本市の歴史について全て触れることが困難であることから、特徴的な部分について記述しています。</p> <p>施策の検討、展開の段階においては、本市の多様な文化に配慮し、進めてまいります。</p>

と思う。そういった部分にもきちんとスポットを当てた具体的計画を望む。

[参考：P.30]

②さらに、役所の動きは、企画、実行の主体が曖昧になったり、ともすればたらい回しになる傾向があるように言われている。加えて、予算付けに際しても、遂行主体、計画の具体性等が整わなければ、往々にして絵に書いた餅、建前だけの掛け声倒れになることが懸念される。

成果が見えにくい文化芸術分野であるからこそ、担当主体をきちんと定め、時には予算権限を伴うチームリーダーの元で、関係各課からプロジェクトチームを編成するなどの柔軟な姿勢で取り組んで頂きたい。

[参考：P.16]

③文化芸術分野は心の豊かさと言われるように情緒的であり、成果が実感し難い反面、本来の人生の豊かさを示す指標である。

草津市文化振興条例が、単なるプログラム条例ではなく、真の意味で文化芸術豊かな草津市になるように、具体性のある振興計画づくりを期待する。とりわけ、草津市文化振興計画を広く市民へ広報し、理解を求めるための具体的なプランはあるのかという部分にも配慮願いたい。

②計画の推進体制については、P30の(2)事業実施に向けた連携体制に記載しています。

③本計画の周知については、平成30年度に文化振興パンフレットの作成やフォーラムを開催する予定であり、様々な機会を活用して積極的な情報発信を行ってまいります。

3	<p>[P.1 背景・目的]</p> <p>第1章「はじめに」の末尾、「文化の力によって都市の魅力を高めることを目的として」は考え違いではないか。</p> <p>文化振興は都市の魅力を高めるために取り組むのではなかろう。「市民の心の豊かさ」や「情操の涵養」を保証して、品格あるまちづくりに貢献するものだと思う。文化は、利用するのではなく、日々の営みの中からみんなで育て上げていくことを第一義にすべきだと思う。</p>	<p>文化は、その地域を知り、故郷を愛する心の礎になる資産であり、また、市内外に都市の魅力や特徴を発信することができる資産でもあります。</p> <p>本計画では、都市の魅力をさらに高めようとする「都市文化政策」だけでなく、豊かな人間性を涵養する文化に誰もが等しく触れ、文化的な生活を享受できるよう機会の充実を図る「市民文化政策」を基本方向として定めており、「自主性・創造性の尊重」とともに、3本の柱として文化を推進していきます。</p>
4	<p>[P.4 本市の主な文化的資産等について]</p> <p>第2章「文化資産一覧表」のうち、愛彩菜やホンモロコなどは産業資産というべきではないか。</p>	<p>愛彩菜、ホンモロコなどについては、本市の自然や風土から育まれてきた農作物や水産物であるため、「特産品」として位置付けています。</p>
5	<p>[P.14 基本施策1 協働による文化活動の推進について]</p> <p>分野に隔たりのない多様な文化に触れる機会を充実させるべく、各主体、特に民の力、市民の活力が活かされるネットワークが構築されることを期待する。</p>	<p>産学公民の連携により、多様な主体がそれぞれの役割を果たしながら、オール草津で効果的に文化を振興できるよう働きかけ、より一層の協働に向けたネットワークの構築に取り組んでまいります。</p>

6	<p>[P.16 基本施策3 情報の収集および発信の充実について]</p> <p>市の情報発信も大切ですが、各団体からの情報を集約あるいは発信をサポートできるようなHPがあれば良い。</p> <p>その際に、市民レポーターやえふえむ草津など民の力も活用することで、より草津の魅力が広く発信され、シビック・プライドの醸成や都市イメージの向上にも繋がっていくのではないかと。</p>	<p>文化振興に関する情報を、今まで以上に市民の皆様へ届けられるよう、有効な手法を研究してまいります。</p>
7	<p>[P.23 基本施策10 文化的資産の継承および活用について]</p> <p>草津市は古代から湖上交通、白鳳期の仏教文化等、多くの文化的資産を有しており、これらの活用も望まれるところである。</p>	<p>文化的資産の活用については、性質や時勢に合わせた様々な手法により、その魅力が最大限に高められるよう取り組んでまいります。</p> <p>同時に、文化的資産の掘り起こしを行うとともに、有効な活用方法の研究を進めてまいります。</p>
8	<p>[P.28 重点プロジェクト③ふるさと草津の心プロジェクトについて]</p> <p>文化振興計画の核になりアナウンス効果も高い文化振興事業を具体的に定めてほしい。他市には「音楽のまち」「俳句のまち」などがあるが、草津は和歌、連歌、俳諧、俳句の長い歴史があり「詩歌のまち」が候補になるのではないかと。</p>	<p>本市では、これまでも俳句や街道文化等の草津のルーツを大切に文化振興事業に取り組んでまいりましたが、今後、重点的に推進する草津らしい個性ある文化については、重点プロジェクト③「ふるさと草津の心プロジェクト」において、多様な主体による研究体制を構築し検討する予定です。</p>

9	<p>[P.29 市民に期待される役割について]</p> <p>文化振興計画を実践する市民による推進団体を創設してほしい。</p>	<p>文化は、自由な発想や創造的な活動により生み出され、成熟するものであることから、市民による自主的かつ主体的な文化活動が期待されます。</p> <p>市としては、市民の文化活動に対する意識の高揚を図り、機運を醸成することに努めてまいります。</p>
10	<p>[参考：P.9 資金源の確保について]</p> <p>市民の文化活動を支援する資金的な裏付けを確保するため、「文化振興基金」を創設してほしい。</p> <p>基金は、民間寄付を受け付けたり、クラウドファンディング形式の資金集めも可能にする形がよい。</p>	<p>本市の文化を振興するためには、市民の草の根的な活動が必要不可欠であることから、「市民自らが行うこと」「市がサポートすること」の役割分担を明確にしつつ、必要な施策を検討してまいります。</p> <p>なお、本市では、クラウドファンディング事業者「FAAVO 滋賀」とパートナー協定を締結しており、市民公益活動団体（NPO 法人、ボランティアグループ）のクラウドファンディングの活用に取り組んでいます。</p>

11	<p>[参考：P.1 用語について]</p> <p>計画中の「文化」の用語のうち、これを「文化芸術」に置き換えた方がよいと思われる箇所が多くあるので、できるところはすべて「文化芸術」に換えてほしい。</p>	<p>「文化」は、「芸術」も含む概念であることから、本計画では施策の対象を広く捉えるため「文化」という言葉を使用しています。</p>
12	<p>[参考：P.11 用語について]</p> <p>「シビック・プライド」は役所用語であり、一般にはほとんど流布していない。「愛郷心」「郷土愛」などに書き換えてほしい。</p>	<p>「草津市総合計画第3期基本計画」や「草津市シティセールス戦略基本プラン」において、草津市民であることに対しての誇りや愛着を示す用語として「シビック・プライド」を使用しており、本計画においても、シティセールスの理解を深め、その機運を醸成するため、使用しています。</p> <p>なお、用語の説明については、資料編の用語集に記載しています。</p>